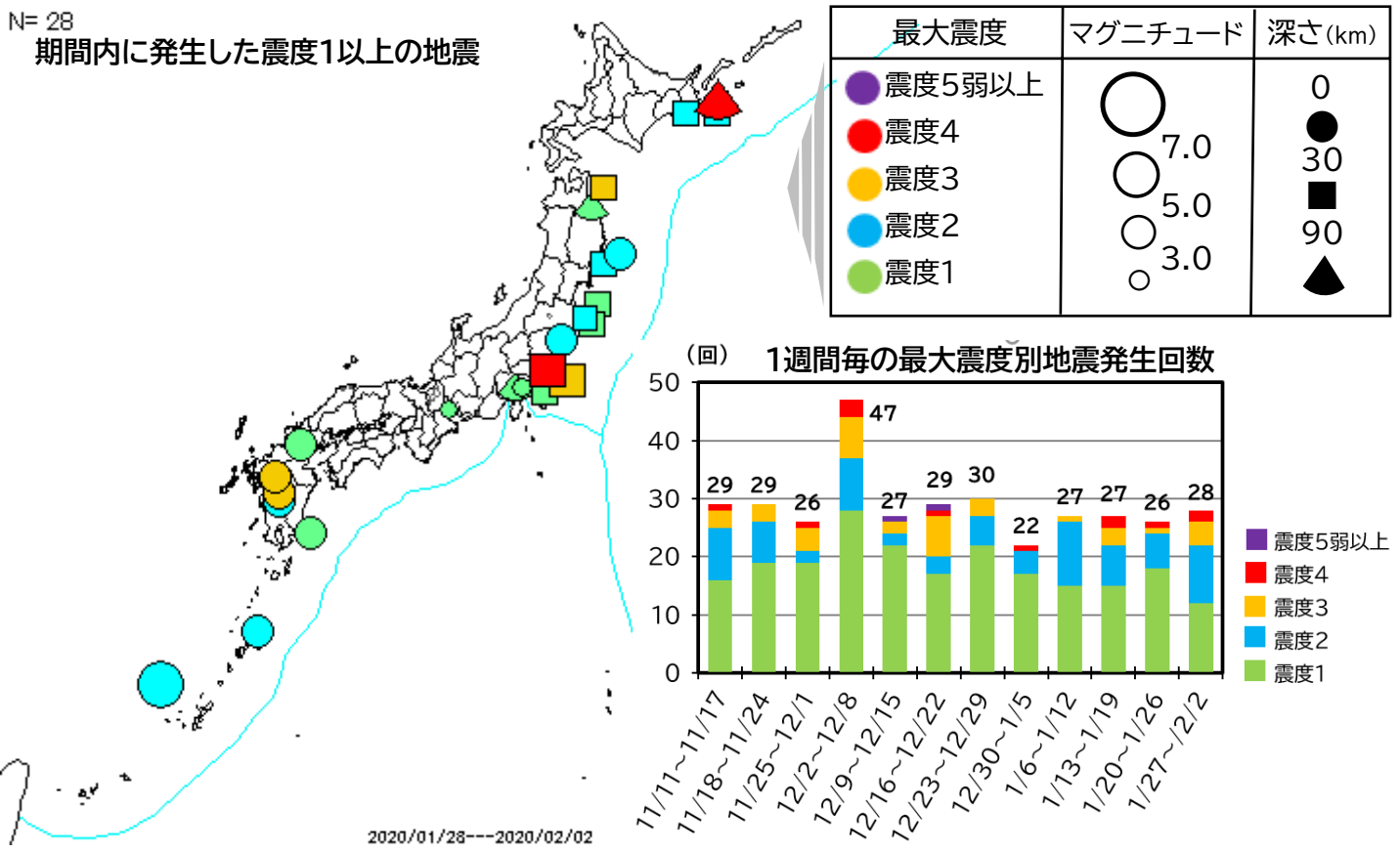


この期間の最大震度は4

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が28回発生。このうち震度4が2回 ■
- ・28日10時36分に根室半島南東沖で発生した地震(M5.5、深さ 96km)により、北海道根室市及び別海町で最大震度4を観測。この地震は太平洋プレートの内部で発生したもの。
- ・1日02時07分に茨城県南部で発生した地震(M5.3、深さ63km)により、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県で震度4を観測。この地震は逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生したものと考えられる。この震源付近は、定常的な地震活動が見られるところで、東日本大震災以降、より活発になっているようです。

トピックス

■ 震度1を観測した最小のM ■
この週刊地震ニュースは震度1以上を観測した地震についてまとめたものですが、そもそも震度1は、どの程度のMから観測されているのか調べてみた。
図は2000年から2019年の間にM1.0以下で震度1以上を観測した震央分布図です。火山周辺や被害を伴った地震の余震で観測されているようです。このデータによると、震度1となった最小MはM0.2、震度2となった最小Mは0.7、震度3となった最小Mは1.0で、震源はいずれも伊豆大島です。
震度の観測は第2号に書いたとおり計測震度計と呼ばれている観測機器で行っており、夜も休まないでひたすら忠実に観測を行っている計測震度計だからこその結果でしょう。



M1以下で震度1以上を観測した地震の震央分布図 →
(2000---2019)